

笑顔とあいさつあふれる学校

よっかいちしりつ み え だいらちゅうがっこう がっこうつうしん
四日市市立三重平 中学校『学校通信』

NO.10

れいわ ねん がつ にち すい
令和3年9月22日(水)

ぶんせき こうちょう てらわき のりお
文責：校長 寺脇 法夫

ぜんこくがくりょく がくしゅうじょうきょうちょうさ けっかぶんせき 全国学力・学習状況調査 結果分析！

さくねんと しんがた かんせんしやうかくだい りんじきゅうこう じっし ぜんこくがくりょく
昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大のための臨時休校で実施できなかった、「全国学力
がくしゅうじょうきょうちょうさ こんねんと れいねん おそ がつ にち おこな ねんせい けっか
学習状況調査」が、今年度は例年よりも遅い5月27日に行われました。3年生には、結果
ほんじつ わた じぶん こくご すうがく つよ よわ はあく せいかつしゅうかん みなお
を本日お渡ししました。自分の国語・数学での強み弱みを把握するとともに、生活習慣を見直
こんご がくしゅう い
し、今後の学習に活かしてください。

なほ、この結果を通知表などの成績に反映することはありません。

ぜんたい けいこう 【全体としての傾向】

こくご ぜんこくへいきん おな すうがく ぜんこくへいきん くら すこ ひく
国語は全国平均とほぼ同じで、数学は全国平均に比べて少し低くなっています。

こくご べんきやう す と あ あ こと
「国語の勉強は好きですか」との問いに、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答え
せいと こ たい すうがく べんきやう す したまわ
た生徒が60%を超えるのに対して、「数学の勉強は好きですか」では、60%を下回ります。こ
ぜんこくへいきん くら こくご うわまわ すうがく したまわる けっか
れは、全国平均に比べても、国語で上回り、数学で下回る結果となっています。このことは、
こくご すうがく けっか ちが かんけい かんが どうよう たいせつ おも
国語と数学の結果の違いと関係があると考えます。同様に「・・・は、大切だと思いますか」
じゅぎやう おな かいとうけっか すうがく
や「・・・の授業はよくわかりますか」でも、同じ回答結果がみられています。数学では
しゅうじゅくどべつしやうにんすうじゅぎやう さくねんと おこな こんご こ おう しどう ころ
習熟度別少人数授業を昨年度より行っていますが、今後もより個に応じた指導を心がけて
おも
いきたいと思います。

まいにち がくりょくこうじやう じかん ゆうこうかつやう まな いよく たか しょうらい ゆめ ころざし も
毎日の学力向上の時間の有効活用、学ぶ意欲を高め将来への夢や志を持つためのキャ
きやういく がっこうぜんたい と く おこな かにいがくしゅう じゅうやう
リア教育など、学校全体で取り組みを行っています。また、家庭学習も重要ととらえ、さ
と く かにい きやうりよく ねが
らに組み込んでいきますので、ご家庭のご協力もお願いします。

こくご 【国語】

- はな あ わだい ほうこう とら はな ないよう かんが つた ことばら あいて こうかてき つた
・ 「話し合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考える」「伝えたい事柄が相手に効果的に伝
か もんだい せいとうりつ たか あいて ば おう けいご てきせつ
わるように書く」問題の正答率が高くなっています。また、「相手や場に応じて敬語を適切に
つか せいとうりつ ぜんこく くら たか だいらっこ かつどう い ひごろ
使う」の正答率も全国に比べて高くなっており、「平っ子タイム」などの活動を活かした日頃
はな あ かつどう たいせつ ちから かんが
のグループでの話し合い活動を大切にしてきたことで、力がついてきていると考えます。
- もんだい なんいど おも か ぶんしやう よ かえ こく ぶん つか かた だんらく
・ 問題の難易度もあるかとは思いますが、「書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落
そうご かんけい ちゅうい か ぶんしやう あらわ みかた かんが かた とら じぶん かんが
相互の関係に注意して書く」「文章に表れているものの見方や考えた方を捉え、自分の考
も もんだい せいとうりつ ひく むかいとうりつ たか か よ
えを持つ」問題の正答率が低く、無解答率も高くなっています。これは、書くこと、読み

とることに課題があることを示しているといえます。文章を読む際に、構成や段落の役割を
考えながら読みとる学習を進め、自分の意見を表現するうえで構成を意識し、作文でも段
落相互のつながりを工夫する学習を行っていきたいと思います。

【数学】

- 「・・・について説明する」などの記述式問題での無解答率が高くなっており、正答率も低
なっています。これは「扇形の中心角と弧の長さや面積との関係について理解してい
る」「関数の意味を理解している」「ヒストグラムからある階級の度数を読みとることができ
る」「錯角が等しくなるための、2直線の位置関係を理解している」などの基本となる事柄の
習得が不十分であることが影響していると考えられます。今一度、基本的な事柄の反復を
必要とします。
- 「与えられたデータから中央値を求めることができる」「与えられた表やグラフから、必要な
情報を適切に読みとることができる」問題では、無解答率が0%で、正答率も全国平均を少
し上回っています。表やグラフを読みとる問題では強みがみられます。また、「平行四辺形に
なるための条件を用いて、四角形が平行四辺形になること理由を説明することができる」で
は、時間をかけて丁寧に学習した成果が出たようです。数学への苦手意識を忘れ、時間をか
けて学習することが大切です。

【生活や学習のようす】

- 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣は、全国平均に比べて守れているようです。生活の基本
となるものですから大切です。
- 「自分には、よいところがあると思いますか」「学校へ行くのは楽しいと思いますか」では、
「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した生徒の割合が全国平均を大きく
上回り、「人の役に立つに人間になりたいと思いますか」では、98%以上の肯定的回答が得
られており、自尊心の高さと社会貢献への意識の高さが見受けられます。
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」については、87%以上の生
徒が「当てはまる」と答えています。4.8%の生徒が「どちらかといえば当てはまらない」
と答えているのが気になります。
- 「新型コロナウイルスの感染症で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安
を感じましたか」の問いには80%近くの生徒が、何らかの不安を感じていたようで、今回の
休校中はオンライン学習できたことで、少しは不安を補うことができたかどうか、検証
したいと思います。
- 家庭での学習時間は、平日で1～2時間程度の生徒が多く、全国では2～3時間が最も多い
ようです。あとひと踏ん張りして学習時間を延ばしていきましょう。